

顧客本位制



さくらフューチャーズ社長 小菅 正良

少子高齢化社会の進展で商品業界の前途は必ずしも楽観できるものではないと見做す。顧客本位の経営を構築することに全力を注ぎたい。

こうした社会変化に対応するには、リスクを顧客が安心して取引に参加することのできる商品開発をすることが要です。

これに加え、これまで以上に信頼性向上にいち早く取り組むことも急務です。信頼性の有無を考えると、顧客数の増加が一つの目安と思えますが、なかなか思うように伸びていないのが、実状です。

北海道盛り上げる観光



サンワード貿易社長 古谷 敏明

この稿を書いている時点で、第五十三回さっぽろ雪まつりが開かれています。私の執務室からは眼下にペントステージを兼ねた大雪像が眺められ、まさに祭り一色です。

任したところは観光客数が百万人を突破するかどうか。話題となっていました。ここ数年はコンスタントに二百万人を突破しているというので、今年も二百二十万人以上の観光客が見込まれています。

札幌雪まつり以外にも北海道内では、旭川冬まつりをはじめ三十以上の冬まつりがあります。

母のひとこと



日本アークロス社長 松本 猛

友人に誘われるままに新聞部に所属したのですが、ここに仲村清彦というすごいボスがいまして、駒大はど

仲村さんの話は私にはチンプンカンプンでしたが、神田の古本屋で本を買って

昭和四十一年秋のこと。思いがけず、原子力潜水艦が横須賀に入港するというので、現地取材です。

鎧橋随想



三井物産フューチャーズ社長 三好 完治

三井物産では主に非鉄細を歩き、銅の営業を長くやっています。

ただ、朝の出勤が随分早く二時間近く早まり、初めはきつかったです。半年余り経って、やっと馴れてきました。

早くも、健康的な生活です。

拜見・鈴木記念図書館 郷土愛と義侠の志

明治物産社長 鈴木 敏夫

明治物産の創業者である鈴木四郎氏は、敏夫社長の祖父にあたり、昭和三十六年から同四十五年まで九年間、東京穀物商品取引所(東穀)理事長をつとめた。

唯一の専業取引員出身の理事長として、また東穀の黄金時代を築いた人として知られる。



現在の外観

早稲田大学在学中から勤労に出入りしていたといわれるほど相場が好きで、昭和二十三年に山三証券を創業、同二十八年には明治物産を創設した。



開設当時の読書風景

愛した鈴木四郎さんは終生、市原を離れることはなかった。そして、昭和四十四年、母校の市原小学校に図書館を寄贈した。当時、三年生だった敏夫社長は祖父からのビッグな贈り物のオーブンで主役を演じたものである。

花金やデートをふってセミナー

○：ビジネスパーソンにとつては花の金曜日。夕方五時から「日商協セミナー」は始まる。

今年度は東京、大阪、名古屋、の三地区で四十九回開催され、参加者は延べ二千人に達する。



超満員の日商協セミナー

ブルの実態と受託業務の適正化。参加者は商品取引員会社の管理職が多かったが、講義が終ったあとも講師を囲んで質問する光景がみられた。

○：この日の講師は弁護士の村上正巳さん。テーマは「金融商品をめぐるトラ

事務局長だより。当協会では、三月二十三日(土)二十四日(日)にフロア移転に伴う引っ越しを予定しています。

三月十八日(月)から四月十二日(金)まで休室とさせていただきます。

石田 情報交換が主たる狙いでしたが、将来の業務提携も視野に入れて始めました。

出席しました。CBO Tは産地を代表する取引所で、東穀は消費地を代表する取引所、この両者が提携することの意義は大きいと思われました。

石田 第二定期協議は昭和六十年十月一日にCBO Tで開催され、東穀からは私と中川専務、仁野さん、それに茂木八州男アドバイザー(ジェラルド・ファーマー)と先物取引部長、現ひまわり証券取締役)が出席し、CBO Tからはゴール

CBO T定期協議とEXPO出展

石田 第二定期協議は昭和六十年十月一日にCBO Tで開催され、東穀からは私と中川専務、仁野さん、それに茂木八州男アドバイザー(ジェラルド・ファーマー)と先物取引部長、現ひまわり証券取締役)が出席し、CBO Tからはゴール

証言・戦後先物史 東穀と私(3)

東京穀物商品取引所相談役 石田 朗

CBOTとの第1回定期協議。十年五月に国際化の進展に対応するため東穀はFIAに加盟していたのですが、EXPO'85には百社以上がブースに出展するありさまで盛況でした。